# 癌患者の母親 我が子の結婚式を 20 年前倒しで

腾讯新闻 news.qq.com 2016-11-13 10:42:25 钱江晚报

---

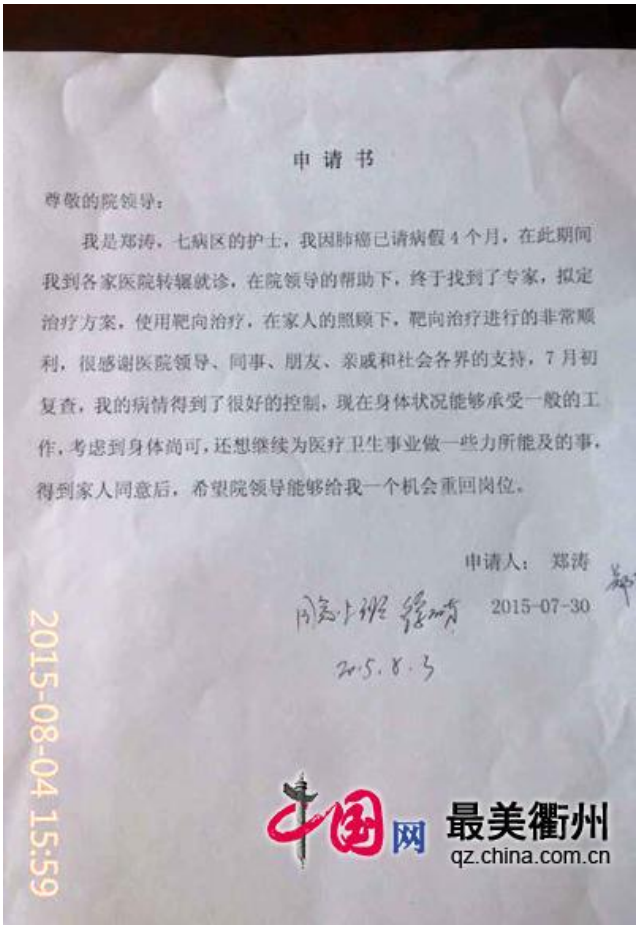
昨日午前、浙江省衢州の市民広場で、ちょっと風変わりな結婚式が挙行された。　正確に言えば、主役が癌を患う母親と 3 歳の息子の模擬結婚式で、20 年後に母親が息子の婚礼に参加する様を模したものだ。　この母親は、今年 29 歳になる衢州市柯城区人民医院の看護師鄭涛さん。　2015 年 3 月 13 日に、末期の肺がんと診断され、今は薬物により命が保たれている。　彼女は、活発で可愛い息子を見ている中、ふとある思いをもつようになった。　それは、我が子が粋な正装をして美しい花嫁を迎え、彼女に指輪をはめてあげるというものだ。　病院幹部は、その彼女の思いを知り、彼女のために息子さんの模擬結婚式を二十年前倒しして挙げさせてあげようと決心した。

式は、昨日午前 11 時に挙行され、鄭涛さん一家 3 人は婚礼着を身にまとった。　鄭涛さん夫婦のために 6 組の新婚カップルもこれに参加した。 3 歳の息子さん剛君（仮名）は、礼装に身を包み舞台に上がると、主催者が剛君にダイアモンドの指輪を取り出して剛君に鄭涛さんの指にはめさせた。

剛君が幼いため、父親が彼の小さな手をとり、ダイヤの指輪を鄭涛さんの薬指にはめるのを手助けした。　『息子のそばに美しい新婦がいるように感じました。　新婦はきっと美しく、その時に凄く幸せであるに違いありません。』　鄭涛さんは顔を覆って泣いた。　『私、本当に幸せです。息子は、よく物事をわきまえていて、もし私がいなくなったとしてもきっと強く強く生きて、自分を大事にして私を心配させることはないと思っています。』　夫の鄧剣飛さんに対し、鄭涛さんは心から感謝している。

『あなた、この三年間私に寄り添ってくれて本当にありがとう。　毎日帰宅してから料理を作り私に食べさせてくれてありがとう。　私の為にエビを剥いてくれてありがとう。　あなたが疲れている時にも私の為に足を洗ってくれてありがとう。私が頭痛になった時に私にマッサージをしてくれてありがとう。　私が家に帰る時におんぶしてくれてありがとう・・・　本当に本当にありがとう；　あなたは、絶対に自分の体を大事にしてくださいね。　これからも私と一緒に外出できますように！』（宮本注：下線は訳者）

ある病院責任者は、鄭涛さんが「病気の中でも仕事に対する情熱に満ち、エアコン業者が墜落した際にも救助に当たっていたのです。　こんな素晴らしいスタッフには、生きることの美しさを感じてほしいものです。」と語る。　この責任者がいう事故は、**2015** 年 **8** 月 **27** 日に発生したのだが、その時、鄭涛さんは肺がんと診断されて **5** ヶ月が経っており、彼女は自宅で休んでいた。　午後 **3** 時 **10** 分頃､近くでエアコン設置業者が **3** 階から墜落、それを知った鄭涛さんはすぐにそのビルまで走って救助にあたった。　鄭涛さんは、その当時のことをまだ覚えていた。　『現場では恐怖感を感じました。　彼の頭には穴が空いており、血だらけでした。　彼の瞳孔は既に拡大しており、呼吸も心臓も止まっていましたので、すぐに心肺蘇生にかかりました。』　鄭涛さんは、地面に跪き、救急車が負傷者を収容するまで **30** 分以上にわたり胸部圧迫をし続けた。　鄭涛さんは、このとき、体が弱っていて体が動かず、地面にへたり込んでしまった。　最終的にはこのエアコン業者を救えなかったのだが、彼女が地上に跪いて救命活動をしている状況がネットにアップされ、ネットユーザたちが次々とこの美しい看護師の行為を讃えたのだった。




鄭涛さんが肺がんを患っていることがメディアで報道されたことにより、社会の強烈な反響を招いたようだ。　ネットユーザや彼女の同僚たちが、この若くて強い母親を励まし、称讃した。　8 月 1 日、治療、休養を経て鄭涛さんは、体の状況が良くなったとして、病院に対して、職場復帰の申請を提出した。　『私の病状は、大変良く制御できており、力の及ぶ限り、医療衛生の仕事を続けたく思います。　私は、真に復職したい。。。』　鄭涛さんが病院に提出した申請書にはこのように書かれていた。　今日現在、彼女の病状は楽観できるものではなく、毎月一度杭州に行き、病状の進行状況確認と服用薬をもらいに行かねばならない。

が、彼女はその人生に対しては楽観的だ。
『同僚達のようにいつでも好きなものを自由に買い、周囲の友人達のようにいつでもみんなで自由に外出し、子供達のように毎日自然に眠り目覚めたい、、、私はそんなことを毎日夢見ているのです。』

http://xw.qq.com/news/20161113010998/NEW2016111301099804

::::::::::::::::::::::::::::::: 以下は中国語原文 :::::::::::::::::::::::::::::::

# 患癌妈妈提前 20 年为儿子办婚礼

腾讯新闻　　news.qq.com　　2016-11-13　　10:42:25 钱江晚报

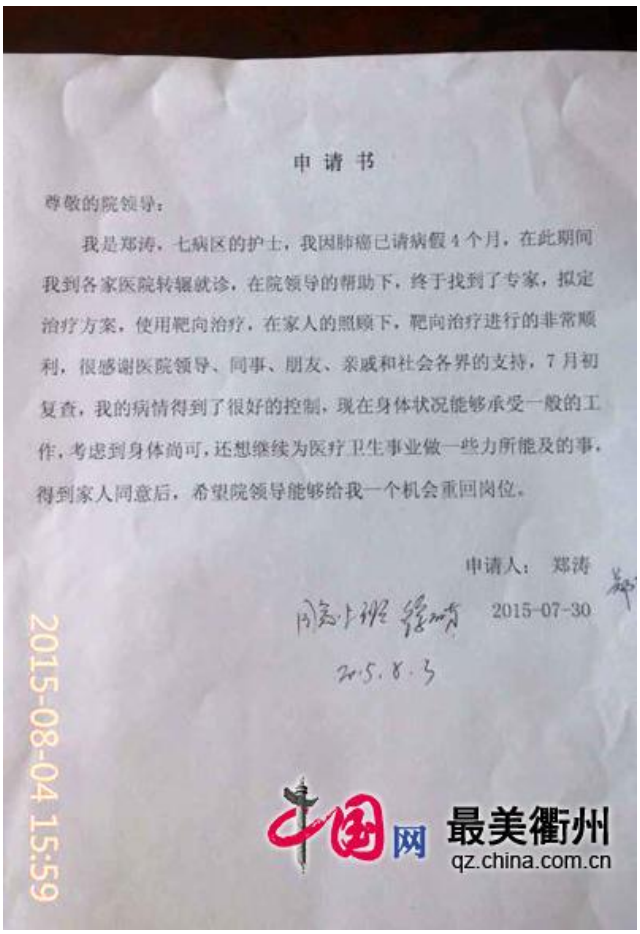
---

昨天上午，在浙江衢州市民广场，有一场特殊的婚礼。确切地说，这是一场模拟婚礼，主角是一位身患癌症的母亲和 3 岁儿子，模拟 20 年后母亲参加儿子的婚礼。这位母亲名叫郑涛，今年 28 岁，是衢州市柯城区人民医院的护士。2015 年 3 月 13 日被确诊为肺癌晚期，目前靠药物维持生命。看到活泼可爱的儿子，她经常有意无意流露出一个心愿，想看着儿子穿着帅气的西装，迎接美丽的新娘，给新娘戴上戒指。医院领导得知后，决定办一场虚拟婚礼，让她提前二十年看到儿子结婚。

“婚礼”于昨天上午 11 点举行，郑涛一家三口穿上了礼服婚纱。为郑涛夫妇祝福的还有六对新婚夫妇。三岁的儿子小刚（化名）穿着礼服走上前台，主持人拿出一枚钻戒让小刚给郑涛戴上。孩子年幼，爸爸抓住他的小手一起将钻戒戴在了郑涛的右手无名指上。“我感觉儿子身边就站着他那美丽的新娘，媳妇一定很漂亮，那时那刻她一定很幸福。”郑涛掩面哭泣，“我真的很幸福，儿子真的很懂事，就算以后没了我，我想他也一定会坚强，一定会好好照顾自己，不会让我担心。”对于丈夫邓剑飞，郑涛则是由衷感谢，“老邓，谢谢你这三年对我的陪伴，谢谢你每天回家烧饭给我吃，谢谢你为我剥虾，谢谢你在我累的时候为我拎洗脚水泡脚，谢谢你在我头疼的时候为我按摩，谢谢你经常背我回家……总之，一切都谢谢；你一定要照顾好自己的身体，希望今后还可以多陪我出门走走！”

医院一位负责人称，郑涛在患病期间仍然对工作充满热情，还为坠楼的空调工当场施救。这样的好员工应该让她感受到生活的美好。这位负责人说的这件事，发生在 2015 年 8 月 27 日，那是郑涛已被确诊为肺癌后的 5 个月，她正在家里休息。下午 3 点 10 分左右，小区里一名空调安装工从三楼坠下。得知消息的郑涛马上跑下楼去施救。郑涛还记得当时的场景，“现场有点恐怖，他后脑勺有个窟窿，都是血，我观察了他瞳孔，已经放大，呼吸、心跳没有了，于是立即为他进行心肺复苏。”郑涛跪在地上，坚持了半个多小时的胸外按压，直到看着 120 急救车把伤者接走。而此时，郑涛刚迈开步就虚弱地瘫倒在地。虽然那名工人的生命最终没能救回，但她跪地救人的视频被传上网络，网友纷纷点赞称之为最美护士。

据了解，郑涛护士患肺癌曾被各大媒体报道，引起社会强烈反响，网友、同事们纷纷为这位年轻坚强的妈妈鼓励点赞，8 月 1 日，经过治疗、休养，郑涛自觉身体尚好，向医院提出申请，重新回到岗位上。“我的病情得到了很好的控制，我想继续为医疗卫生事业做一些力所能及的事，我要重新回到岗位上……”郑涛在向医院的申请书上是这么写的。眼下，她的病情并不乐观，每个月要去一次杭州拿药，复查一次病情。



但她对生活仍然很乐观，“我每天梦想着可以像有些同事一样随时买喜欢的东西，可以像朋友圈里大家那样随时出门旅游，可以像小孩一样每天睡到自然醒。”

20161113A 癌患者の母親 我が子の結婚式を 20 年前倒しで(騰訊)